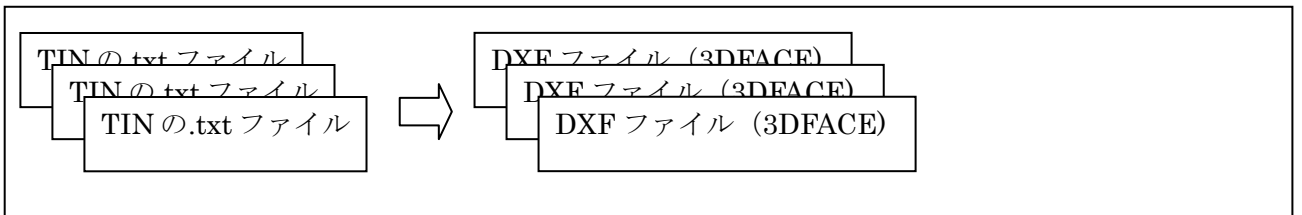


1. TIN(.txt)から標高別レイヤ分け

「DXFへ変換」に新メニュー「TIN(.txt)から標高別レイヤ分け」を追加しました。

TIN の.txt ファイルについて、指定された標高値別に TIN の三角形を分割・レイヤ分けして、3DFACE の DXF ファイルを作成します。



TIN(.txt)ファイル入力フォルダ

拡張子が.txt の TIN ファイルのフォルダを指定します。指定されたフォルダ内の.txt ファイルを参照します。

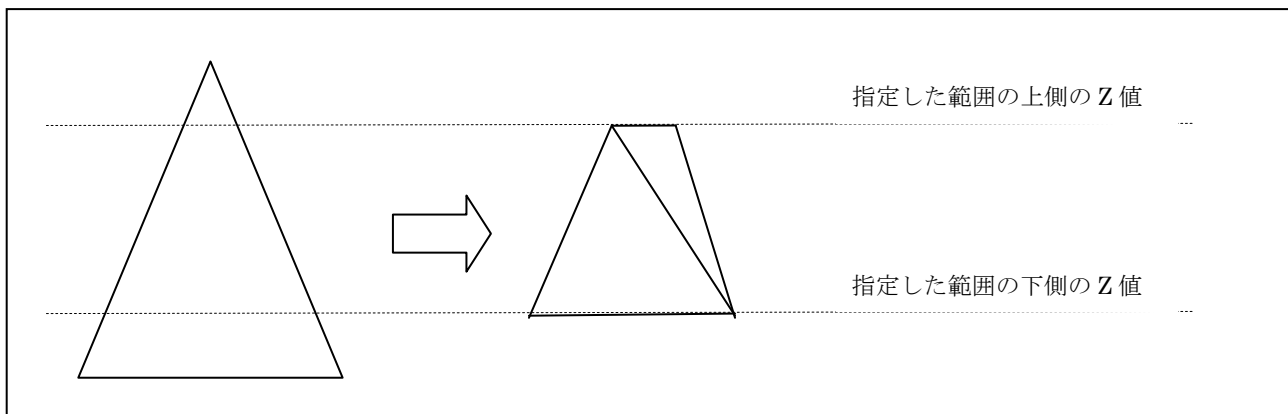
標高、色、レイヤ設定

作成する DXF ファイルのレイヤ名とそこにぞくする 3DFACE の標高値の範囲等を指定します。「色」のボタンで、色を選択するダイアログ(下図)を表示し、選択された色でボタンの回りとレイヤ名の背景を表示します。

3DFACE の DXF ファイル出力フォルダ

3DFACE の DXF ファイルを作成するフォルダを指定します。作成する DXF ファイルは TIN の.txt ファイルと同じ名前になります。

TIN の各三角形について、Z 値が指定された範囲にあれば、そのレイヤに記録します。Z 値が指定されたと重なり大きくなる場合は、三角形を分割して DXF に記録します。



DXF のレイヤの色番号は、指定された色に近い色番号を選択してセットします。



⇒ 色番号=4 (シアン)

下図は作成した DXF を DXF ツールで開いた例です。

3D表示

